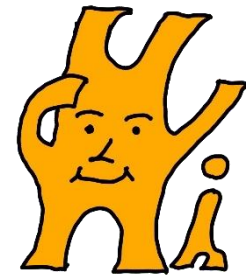


科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合 計
経常収益				
基本財産運用益	67,826	0	0	67,826
特定資産運用益	77,600	0	0	77,600
受取会費	5,114,000	1,268,000	1,260,000	7,642,000
賛助会費	161,900	0	0	161,900
事業収益	0	1,526,925	0	1,526,925
受取補助金	12,780,000	0	1,300,000	14,080,000
受取負担金	1,135,000	0	0	1,135,000
受取寄附金	166,000	0	0	166,000
雑収益	232,200	110,960	219,398	562,558
経常収益計①	19,734,526	2,905,885	2,779,398	25,419,809
経常費用				
事業費	19,845,706	2,811,630	0	22,657,336
管理費	0		2,589,275	2,589,275
経常費用計②	19,845,706	2,811,630	2,589,275	25,246,611
経常増減額①－②	-111,180	94,255	190,123	173,198
固定資産受贈益	0	0	0	0
経常外増減額	0	0	0	0
一般正味財産増減額	-111,180	94,255	190,123	173,198
一般正味財産期首残高				10,350,343
一般正味財産期末残高④	-111,180	94,255	190,123	10,523,541
指定正味財産期末残高⑤				132,682,000
正味財産期末残高④＋⑤				143,205,541

能登半島地震へのご協力をありがとうございました

元旦に石川県能登地方で発生した能登半島地震に対しまして義援金を募集したところ県下各地から多くのご寄付をお寄せいただき本当にありがとうございました。3月末までに届いた各地区と兵庫県育成会の分と合わせ 100 万円を全育連に送金致しました。全育連の報告では、育成会会員でお亡くなりになった方はいなかったようですが、負傷や建物の倒壊などの被害は深刻で、今もなお不自由な生活を送られている方も多いそうです。このことから、全育連では9月末まで義援金の募集を行っていますので引き続きご協力をよろしくお願いいたします。



育成会改革プランについて

平成 30 年に作成された改革プランから 6 年が経過し私たちを取り巻く時代背景や世界情勢が変化している今、これからの県育成会の方針を考えていく時期にきております。

各地区での会員の減少、高齢化、コロナ禍による活動の縮小化など現在の兵庫県下における様々な課題や問題を念頭に置き、改革プランの骨組みを時代にあったものにするために皆様としっかり考えていきます。

県育成会では昨年度より新たな取り組みとして機関誌「のぎく」の発行を 1 回、スピーディな情報発信を目指し「Hi ニュース」年 3 回発行おこなってきました。

今後の予定として各地区での会長懇談会で各地区から委員を選出して頂き検討会を実施します。各地区での忌憚ないご意見をお待ちしています。

【副理事長 下村直美】

研修会のご案内

令和 6 年度「地域生活援護者養成講座」



<カリキュラム>

講座	講座名	講 師	YouTube動画 配信期間(予定) 【各講座90分】
I	1 知的障害者への支援制度について	兵庫県福祉部障害福祉課 障害政策班長 井川善博	8月19日(月) ～9月2日(月)
	2 知的障害者福祉について	関西福祉大学社会福祉学部 教授 谷口泰司	
II	3 知的障害者の人権について	兵庫県社会福祉協議会権利擁護センター センター長 新屋幸子	9月3日(火) ～9月17日(火)
	4 知的障害者への支援の基本について	兵庫県立大学大学院社会科学部 教授 木下隆志	
III	5 知的障害者の健康管理について	看護師 堀下貞子	9月18日(水) ～10月2日(水)
	6 GHにおける支援のあり方について	社会福祉法人一羊会地域生活支援センター「ジョイント」 ホーム事業課 主任 今井 広宣	
IV	7 知的障害者への相談支援のあり方について	社会福祉法人福成会相談支援センター ことは 所長 西村和也	10月3日(木) ～10月17日(木)
	8 強度行動障害者の支援について (県の取り組みも含めて)	兵庫県福祉部障害福祉課身体・知的障害福祉班 班長 大場友馬 社会福祉法人あかりの家障害者支援施設あかりの家支援 部長 福原正将	

締め切り⇒8月9日

施設・事業所部会 【就労支援部会・相談員研修会併催】

- ・日時 9月20日(金)10:30～12:00
- ・場所 当日⇒オンライン
後日⇒YouTube 配信
- ・内容 「コロロメソッドによる成人期の療育について」
- ・講師 (社福)コロロ学舎加古川
加古川遊館・風翠
施設長 羽田雅幸 氏



☆各地区で取りまとめお申し込み下さい。

締め切り⇒9月10日

*詳細は QR コードからご覧ください

今後の予定

事業名	開催日時	会 場
兵庫県手をつなぐ育成会		
第68回兵庫県知的障害者福祉大会	10月25日(金)	豊岡市民プラザほっとステージ
兵庫県障害者芸術・文化祭	11月16日(土)	洲本市文化体育館
全国手をつなぐ育成会連合会		
第9回全国育成会連合会全国大会	10月12日(土)・13日(日)	秋田県秋田市
権利擁護セミナー	R7年1月	尼崎市
近畿手をつなぐ育成会連絡協議会		
近畿リーダー養成研修会	9月26日(木)	奈良県橿原市
第64回近畿知的障害者福祉大会	12月1日(日)	大阪市 クレオ大阪

「育成会改革プラン～存続と安定のために～」検証について

このプランは、本会の存続と安定運営につなげるため、平成29年度に今後の組織運営のあり方について検討し、その結果を「育成会改革プラン」としてとりまとめたものです。2027年を目標年次とする、今後10年間に取組むべき行動指針です。直面する①会員減、②収入減、③事業面及び組織面の各課題について検討を行います。

取組の基本方針

- ① 次代を担う若い親向けの事業を重視する
- ② 事業や組織を思い切って見直し、支出額を削減する
- ③ 新規事業の実施に際しては「スクラップアンドビルド」を徹底する
- ④ 役員等組織体制の安定化を図る

具体的な取組みとしては、緊急度に応じ、短期（1～3年）、中期（4～6年）、長期（7年～）に区分し、⑦若い親への働きかけ、⑧親の高齢化支援、⑨事業の見直し（支出額の削減）、⑩組織体制の安定強化の4つに分類して整理しました。

プランの見直しとしては、本会の毎年の収支状況や今後の社会情勢の変化等を踏まえ、必要に応じプランを見直すこととしていました。そこで今年度（令和6年度）、このプランを検証するため、各ブロックの代表者で構成する委員会を設置して、検証を行うこととしています。検証の進捗状況は、Hiニュースで随時お知らせさせていただきます。

職業体験事業「キッザニア甲子園」の実施方法が変わります

令和6年度障害児等職業体験事業

まだ細かい内容は決まっていますが、分かり次第お知らせします。

1 参加者

- ・昨年までは「兵庫県手をつなぐ育成会会員」のみ
- 今年度➡「特別支援学校に在籍する知的・精神・身体障害児等」に拡大
- ・対象者➡特別支援学校の幼小中学部までの在学学生
- ・参加人数は本人500名
（このうち育成会枠として150名 参考：昨年度参加者は本人144名）

2 募集方法

- ・兵庫県手をつなぐ育成会から各地区育成会へ案内
- ・兵庫県教育委員会特別支援教育課から各特別支援学校へ通知

3 参加費

- ・付添者一人につき1,000円
- ・事前に徴収しキャンセル料は支払わない
- ・付添者は本人のことを良く理解し責任のとれる人1名～3名

4 申込方法について

- ・兵庫県作成の申込フォームにてオンラインで申し込む

5 受付、当日の事業内容

- ・キッザニアのルールに従う

6 集合・解散 ➡ 現地



全育連報告

全国手をつなぐ育成会連合会(全育連)総会

日時 6月21日(金)13時30分～16時30分

場所 ㈱損保ジャパン日本橋ビル2階

議題 1. 令和5年度事業報告 2. 令和5年度決算報告

3. 理事及び監事の承認について

会長：佐々木桃子 常務理事兼事務局長：又村あおい

三役：小出隆司、小島幸子、大谷喜博、西 恵美 顧問：久保厚子

4. 令和6年度事業計画

5. 令和6年度事業予算

6. 賛助会員の仕組みを活用した新規の取り組み

⇒詳細が分かり次第お知らせします。



佐々木会長



栄転評価推薦団体復帰並びに 久保厚子顧問旭日小授章受賞祝賀会

総会の後、17時から祝賀会会場に場所を移し推薦団体復帰及び久保顧問の功績を称え全国育成会の代表の方々が集まりお祝いをしました。旭日小授章は、歌手の五木ひろしさん、加山雄三さん、北島三郎さん、俳優の緒形拳さん、脚本家の倉本聰さんなど著名人が多数受賞されている大変名誉ある賞です。祝賀会では各ブロック代表から心温まるメッセージやエピソードが多数披露され、改めて久保顧問のご功績に感謝し更なる育成会の発展を願いました。



久保顧問と近畿ブロック会長



近畿連を代表して神戸市後藤会長が挨拶

お知らせ

啓発ポスターをご活用ください



昨年より、出前講座で各地域に出かけていますがその時に「育成会独自の啓発ポスターはないの?」という会員さんからの声があり、宝塚市育成会さん作成の啓発チラシをポスターとして印刷することになりました。既に各地区には希望枚数をお聞きし配布させていただきました。チラシとしてご利用の際は下記のQRコードからダウンロードし、ご活用いただければ幸いです。快く承諾いただいた宝塚市育成会さん、ありがとうございます!



耳寄り情報

QRコードをLINEから その①

スマホのカメラをかざして情報をサッと読み取るQRコード。とても便利なツールですが、LINEで読み取りができることをご存じですか? 「知らなかった🐱」方はぜひお試しください。

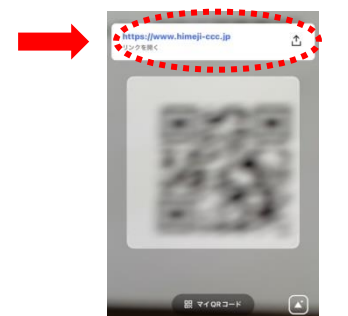
- ① LINE ホーム画面の上の4つのマークの左から3つめをタップ



- ② 友だち追加のQRコードをタップ



- ③ QRコードを読み取り上部のアドレスをタップすればOK。



*スマホに届いたQRコードの読み取り方は次回のHiニュースでお届けします。